

全国邦楽合奏フェスティバル
in
田辺

全国邦楽合奏コンサート

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
紀の国わかやま文化祭2021分野別交流事業

ご挨拶



文部科学大臣 末松 信介

「第36回国民文化祭・わかやま2021」が、令和3年10月30日から11月21日までの23日間にわたり、新型コロナウイルス感染拡大対策が徹底される中、和歌山県内各地において盛大に開催されることとなりました。

国民文化祭は、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典です。各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、文化により生み出される様々な価値を文化の継承、発展及び創造に活用し、芸術文化の一層の振興に寄与するものとして、昭和61年から開催されて以来、今回で36回目を迎えます。

和歌山県は、人々の営みと紀伊山地の大自然により形成された文化的景観が高く評価されている世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、国内外の多くの人々が訪れる地域固有の様々な文化資源を世界へ発信されております。本大会でも、熊野を舞台とした音楽祭や世界遺産をテーマとしたシンポジウムなどの様々なイベントを通して、和歌山の魅力を伝えます。

大会のキャッチフレーズである「山青し 海青し 文化は輝く」とおり、豊かな自然と人々の生活や風土が一体となり育まれてきた、和歌山県の世界に誇る文化がますます輝き、魅力ある大会になることを心から祈念しております。また、本大会は、「第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会」と一体的に開催されており、障害の有無に関わることなく、様々な交流を通じて、あらゆる人々が芸術文化に親しむことのできる共生社会の実現に寄与することを大いに期待しております。

文部科学省では、今年開催された2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を踏まえ、「日本の美」を国内外へ発信する「日本博」等の文化プログラムを全国で展開しており、本大会もその一つとして位置づけられております。

今後とも、地方創生や観光等の関連分野とも連携しながら、文化行政を総合的に推進し、文化による本質的・社会的・経済的価値の創出を強力に実行することによって、「文化芸術立国」の実現に取り組んでまいります。

結びに、新型コロナウイルス感染症の影響のため、過去に例のない対応を余儀なくされる中で、開催に当たり格別の御尽力をいただきました和歌山県、開催市町村、文化団体をはじめ、関係する全ての皆様に深く感謝申し上げます。



厚生労働大臣 後藤 茂之

「第36回国民文化祭・わかやま2021」「第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会」の開催に当たり、主催者の一人として御挨拶を申し上げます。

全国障害者芸術・文化祭は、障害のある方々が芸術文化活動を通じて自己を表現し、生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解を深めることにより、障害のある方々の自立と社会参加の促進に寄与することを目的としています。国民文化祭との一体的な開催により、障害の有無に関わらず、すべての人がお互いを尊重しながら共生する社会の実現につながることを祈念しております。

また、昨年より、新型コロナウイルス感染症の感染拡大という、私たちの生活を一変させた状況が続く中、新型コロナウイルス感染症対策に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

本大会は、「山青し 海青し 文化は輝く」をテーマに、美しく豊かな自然に育まれた歴史ある文化の息づく和歌山県を舞台に、県内外の魅力的な取組が集い輝く、文化の祭典です。このうち、「障害者交流事業」においては、全国障害者作品展の他、街中の店舗やカフェが会場となるまちなか美術館、手話や身体表現を取り入れた人形劇、ピアノ音楽祭など、障害のある方々が創り出す魅力あふれるイベントが開催されます。この機会に、多くの方に障害のある方々の芸術作品に触れて楽しんでいただくとともに、障害のある方自身の活躍の場が一層広がっていくことを期待しております。

また、厚生労働省では、本大会と連携し全国各地で障害者芸術・文化イベントを行う「サテライト開催事業」の開催を通じて、和歌山県の芸術・文化の魅力を全国に伝えるとともに、障害のある方の芸術文化活動の全国的な裾野の拡大を図っています。

引き続き、障害のある方の芸術文化活動について、都道府県レベル、地域ブロックレベル、全国レベルにおける支援拠点の整備による人材育成や関係者のネットワークづくり等を通じて、その推進を図ってまいります。

結びに、本大会の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策への御配慮等も含め、格別の御尽力をいただきました和歌山県、開催市町村、芸術文化団体をはじめ、関係する多くの皆様に深く感謝申し上げます。私からの挨拶といたします。

ご挨拶



第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭
和歌山県実行委員会会長

和歌山県知事 仁坂 吉伸

「第36回国民文化祭・わかやま2021」及び「第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会」が、10月30日から11月21日の23日間、和歌山県で盛大に開催できますことは大変喜ばしいことであり、御参加いただく皆様に心から歓迎いたします。

和歌山県は、万葉の時代から歌に詠まれた美しい自然と、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される高い精神性を有する悠久の歴史のもとで、個性豊かで魅力ある多くの文化を生み、育ててまいりました。それら「紀の国わかやま」の文化を未来に向かってさらに輝かせていこうと、「山青し 海青し 文化は輝く」をキャッチフレーズに本大会を開催いたします。

本大会では、世界遺産や和歌山の海・山の食材を活かした食文化、人々の生活とともに歴史を重ねてきた芸能、そして今、県内で多くの方々楽しく活動されている様々な芸術文化など、和歌山の文化の素晴らしさを存分に味わっていただくことができる魅力あふれる事業が県内全域で展開され、まさに本県が文化・芸術一色に包まれる23日間となります。

大会期間中に開催される各イベントに、子供から御高齢の方、また障害のある方もない方も、多くの方が参加され、出会いと交流を通じて、感動と喜びを分かち合うとともに、参加される皆様にとって、本大会への参加が相互理解を深めることができる素晴らしい機会となることを期待します。

また皆様に安心してイベントを楽しんでいただけるように、各会場では新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、御来場を心よりお待ちしておりますので、ぜひ、この機会に和歌山の文化に触れ、その魅力を堪能していただきたいと思っております。

本年は、和歌山県誕生150年となる記念すべき年でもあります。本県としましては、本大会の開催を契機とし、この節目の年にふるさとへの愛着や誇りを再認識するとともに、先人から受け継いできた豊かな文化を次の時代へとさらに発展させ、今後とも「文化の咲き誇る和歌山」を目指してまいります。

本大会の開催が、皆様に元気と勇気を与え、文化・芸術の力で、ここ和歌山の地からコロナ禍の日本に明るい希望をお届けできることを切に願っております。

結びに、本県での開催に格別の御尽力と御支援、御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、挨拶いたします。



第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭
田辺市実行委員会会長

田辺市長 真砂 充敏

新型コロナウイルス感染症によってさまざまな活動が制限される中、先の見通しがつきづらい状況が続いておりましたが、国内最大の文化の祭典「第36回国民文化祭・わかやま2021、第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会」が和歌山県内全域で無事開催できることを大変嬉しく思います。全国からお越しの皆さまを心から歓迎いたします。

2日間の日程で開催されます「全国邦楽合奏フェスティバルin田辺」には、海外からも出演者や審査員等関係者の皆さまにご来会いただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により叶いませんでした。しかしながら、6日(土)には映像等を通して海外からもご参加をいただけることになり、尺八の名手達が集う「2021国際尺八コンクールin田辺」と特別連携事業「尺八スペシャルライブ」が、7日(日)には地域・流派・アマチュア・プロを超えて全国の邦楽愛好家が集う「全国邦楽合奏コンサート」が開催され、伝統文化の魅力をお楽しみいただくと期待しています。

ご参加いただく皆さまには、日頃の練習の成果を発揮されるとともに、全国の奏者や市民との世代や地域を超えた交流の輪を広げていただき、心に残る素晴らしい大会となることを願っております。当市といたしましても、国民文化祭の開催を契機に文化芸術の更なる発展に取り組んでまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

当市は、世界文化遺産の「熊野古道」や「熊野本宮大社」を代表とした古い歴史や文化、日本三美人の湯で知られる「龍神温泉」や日本最古の湯といわれる「湯の峰温泉」などの温泉郷、梅やみかん、紀州備長炭をはじめとする特産品など、人々の心と身体を癒す多彩で魅力的な地域資源を数多く有しています。本フェスティバルにお越しいただきました皆さまには、ぜひ、この機会に当地方の魅力に少しでも触れていただき、再び当地方にご来訪いただければ幸いに存じます。

結びに、「全国邦楽合奏フェスティバルin田辺」の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りましたNPO法人全国邦楽合奏協会をはじめ、関係者の皆さまに心より感謝申し上げますとともに、参加される皆さまのご健勝を心からお祈り申し上げます、挨拶いたします。

ご挨拶



特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会理事長

藤本 玲

ようこそ皆さま！和歌山はおいしいミカンや梅、人々が集う熊野三山や高野山など枚挙にいとまがない魅力いっぱいの県です。

そして、ここ田辺市には熊野古道に代表される世界文化遺産の「紀伊山地の霊場と参詣道」と、400年前から受け継がれてきた世界農業遺産の「みなべ・田辺の梅システム」という、世界遺産が2つもある素晴らしい町です。私たち邦楽人にとっても縁が深く、あの安珍清姫伝説のヒロイン清姫の菩提寺、福巖寺（通称一願寺）があります。一つだけ願い事がかなうそうです。近くには清姫が身をなげたという淵や清姫堂があります。

お隣の日高川町には、清姫が安珍を追い詰めたという道成寺があり、歌舞伎や能、地歌などの題材となっています。しかし道成寺の境内には肝心の釣鐘はありません。16世紀の終わりごろから京都妙満寺が所蔵しているそうです。それが何と今月20日過ぎまで、道成寺に一月間の里帰りをするそうです。まさにこのフェスティバルに合わせたような素晴らしいタイミングで悲恋の鐘が帰ってきたのです。本日のスペシャルプログラム「新娘道成寺」をお楽しみいただき、是非道成寺にお運びください。そして1100年前のロマンの不思議を（なぜ、釣鐘は道成寺から離れたのか）紐解いてください。

和歌山県での国民文化祭は、「国際尺八コンクール」も開催されるなど、近年にない大規模なものとなりました。これは由良町に尺八の発祥の地と伝わる興国寺があるからです。邦楽人にとって素晴らしい魅力を秘めた「全国邦楽合奏フェスティバルin田辺」となっております。皆様、おおいに盛り上がり楽しみましょう！

末尾となりましたが、開催にあたりご尽力下さった田辺市さま、田辺市三曲協会さま他、関係各位のご協力に心より感謝申し上げます。

全国邦楽合奏フェスティバルin田辺

全国邦楽合奏コンサート

オープニング

辻本好美(尺八).....

委嘱初演

その道の先に~独奏尺八のための~ (作曲:高橋久美子)

合同演奏

送り囃子の夜 (作曲:水川寿也)

特別招待

桐蔭高校箏曲部&田辺高校邦楽部(和歌山県).....

黒田節による幻想曲 (作曲:沢井忠夫)

特別出演 箏:西陽子 尺八:辻本好美

1. 箏アンサンブル“ぐるーぷ・いぶき”(奈良県).....

れんげ草と蜜蜂 (作曲:宮田耕八朗)

2. 邦楽 竹灯塾(広島県).....

組曲「古道に祈る」"尺八古典本曲"より (編曲:関口一清)

3. 全国生涯学習音楽指導員協議会北海道支部(北海道).....

龍星群 (作曲:橋本みぎわ)

4. 都山流和歌山県支部(和歌山県).....

舟うた (作曲:二代池田静山)

合同演奏

夕顔 (作曲:菊岡檢校)

休憩

5. 田辺市三曲協会(和歌山県).....

わだつみ (作曲:野村正峰)

特別出演 箏:石垣清美 尺八:野村峰山

6. 千葉県三曲協会(千葉県).....

千鳥五重想 (作曲:菊重精峰)

7. 水川寿也&田口眞澄・箏楽会(和歌山県).....

真珠伝説 (作曲:水川寿也)

8. 邦楽MusicAid「光咲む刻」を演奏する会(神奈川県).....

光咲む刻 (作曲:高橋久美子)

(3楽章・4楽章)

スペシャルプログラム

藤本昭子(三弦)

岡村慎太郎(箏).....

新娘道成寺

善養寺恵介(尺八)

休憩

9. 和歌山三曲の会(和歌山県).....

空海 (作曲:菊重精峰)

10. アンサンブル“瀬戸”(広島県).....

子供の為の組曲 (作曲:長澤勝俊)

(1章・2章・4章・5章)

11. 竹つれづれ(千葉県).....

若竹の賦 (作曲:長澤勝俊)

12. 南紀邦楽合奏倶楽部(和歌山県).....

「花千」よりさくら花 (作曲:川崎絵都夫)

かゆき

合同演奏

夏の一 日 (作曲:長澤勝俊)

令和3年11月7日(日)11:00 紀南文化会館大ホール(和歌山県田辺市)

委嘱作品

第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭 田辺市実行委員会「全国邦楽合奏フェスティバル in 田辺」委嘱初演

その道の先に ～独奏尺八のための～

和歌山県といえば多くの人が「熊野古道」を思い浮かべると思います。古より熊野本宮に参詣する道として今に繋がっています。「道」は、人や車が行き交う所であったり、物の道理や神仏の教えなど、その意味合いは様々です。が、すべてに共通していることは、道は先に進むためのものです。今を生きる私達がそれぞれの道を切り開き、その先に明るい未来が開かれるように願いを込めて作曲しました。(2021年)。



作曲：高橋久美子

クラシックはもとより邦楽、演劇、ミュージカル、映像音楽等ジャンルを超えた作曲活動を国内外で行っている。また邦楽曲においては、必ずその楽器を所有し習得してから創るというスタイルをとっている。作曲を田辺恒弥に師事。作曲家グループ(邦楽2010)代表、日本音楽集団団員。平成30年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞CD「解体新譜」(邦楽ジャーナル)。



尺八：辻本好美

東京藝術大学音楽学部邦楽科尺八専攻卒業。2014年和歌山県橋本市文化奨励賞を最年少受賞。2016年「Bamboo Flute Orchestra」として初の女性ソロ尺八奏者としてメジャーデビュー。2019年第3回野口英世アフリカ賞授賞式にて御前演奏。2020年和歌山県文化奨励賞、大桑文化奨励賞受賞。数少ない女性尺八奏者として、尺八の奥深い魅力と可能性を日本から世界へ発信中。

スペシャルプログラム 新娘道成寺

地歌の京風手事物。天保年間(1830—44)のころ、京都の石川勾当あるいは菊岡検校が三下り端歌の「娘道成寺」に手事を補い、本調子手事物としたもので、原曲と区別するために「新」を付けたと伝えられている。古曲「鐘ヶ岬(かねがみさき)」の歌詞の一部を取っているところから「新鐘ヶ岬」ともいい、地唄舞の舞地としては「鐘ヶ岬」といっている。道成寺物は能、歌舞伎、様々なジャンルの音楽にあり、紀州道成寺の伝説あるいはその後日譚を内容としている。



三弦・唄：藤本昭子

九州系地歌箏曲演奏家。祖母阿部桂子、母藤井久仁江(人間国宝)に師事。2001年、古典の継承と新たな可能性を追求する「地歌ライブ」開始(99回開催)。欧米各国で「地歌公演」多数開催。日本伝統文化振興財団賞、伝統文化ポータ賞奨励賞、芸術選奨文部科学大臣賞、松尾芸能賞優秀賞、文化庁芸術祭音楽部門大賞、CD「雪墨」が同レコード部門大賞等受賞。正派音楽院講師。(公財)日本伝統文化振興財団理事。「藤本昭子の会」代表。



箏：岡村慎太郎

東京藝術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。在学時、宮中桃華楽堂にて御前演奏。三味線組歌、箏組歌を菊藤松雨に師事、両巻伝授。文化庁新進芸術家国内研修制度研修生。第7回「静岡の名手たち」オーディション合格。NHK邦楽オーディション合格。第34回宮城会箏曲コンクール1位。第6回賢順記念箏曲コンクール奨励賞。第22回くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞・文部科学大臣賞受賞。



尺八：善養寺恵介

東京藝術大学邦楽科卒業、同大学院修士課程修了。在学中は山口五郎(人間国宝)に師事。1999年から虚無僧尺八による独奏リサイタル「虚無尺八(こむじゃくはち)」開催。2000年尺八教則本「はじめての尺八」(音楽之友社刊)を執筆。17年第13回リサイタルで文化庁芸術祭音楽部門大賞、18年芸術選奨文部科学大臣賞、20年紫綬褒章受章。現在、関東各地にて尺八教授活動を行っている。

特別招待

黒田節による幻想曲

作曲：沢井忠夫

桐蔭高等学校 箏曲部



本校は創立140余年の歴史を有し、「改革と伝統」を教育指針に掲げる中、生徒達は校訓である「文武両道」を実践。箏曲部も、先輩が後輩に一から教えつつ各々が主体的に考え活動し「桐蔭箏曲部」らしい豊かな演奏を創り出すという伝統を大切にしています。また、卒業生の箏曲家、西陽子先生にご指導いただくことで、常に向上心をもち新しいことにチャレンジすべく頑張っています。

独 奏

狩谷静玖、講初莉子

第一箏

木村七望、今西捺々、上野紗季

第二箏

川口萌乃香、前口陽奈、舟橋安優、山本愛奈

十七弦

貝谷彩規子、原花織、久保泉月

顧問：図佐紅実

田辺高等学校 邦楽部



現在、2年生4名・1年生9名が所属し、岩城雅子先生のご指導のもと、日々活動しています。定期演奏会をはじめ地域の商業施設や観光施設でのミニコンサートを通し、より多くの人に和楽器の音色を楽しんでいただくことを目指しています。

独 奏

岸裏茉波、古久保悠良

第一箏

岡田歩夢、沖永莉央、笠松和奏、須本千晶

第二箏

藤田陽乃、小川真那、川口ひより、木下真由子、湯川真白

十七弦

井本彩音、山本真冬

顧問：岩崎静香

特別出演



箏独奏・指導：西陽子

和歌山市生まれ。12歳で沢井忠夫に入門。その後、沢井一恵にも師事。東京藝術大学邦楽科卒業。2008年ダボス会議、09年より毎年ブラジルで公演、10年上海万博、その後3年間コロンビア大学客員研究員を務める。11年カーネギーホールで公演、14年にリニアで新作オペラに出演。15年パリでリサイタル。これまでに14カ国26都市でソロ公演、CD5枚。演奏・作曲・企画制作など箏による多面的な音楽活動を展開中。



尺八：辻本好美

委嘱作品の項目を参照

1. 箏アンサンブル“ぐるーぷ・いぶき”

1964年、吉岡絃子により発足。技術の向上、現代邦楽の演奏会、日本文化紹介海外演奏旅行、次世代の育成など、時々之目的の変遷を経て、今は、この優れた楽器の魅力を中心まで楽しみたいと思っております。



れんげ草と蜜蜂 作曲：宮田耕八朗

春の田圃を彩るれんげ草は、蜜蜂に蜜を与え、子供の首飾りとなり、やがて肥料になります。
美しく微笑ましく、子供にとって興味つきない命の満ちた春の風物詩です。

箏

有山正子、池上和子、岩永ヒロ子、黒田貴與子、後藤エリカ、島田道子、志野好子、中田多喜子、山本真理子、吉岡絃子

十七弦

大西由香、菊池瑠璃子、矢崎三枝、吉岡雅子

三弦

伊藤益美、大澤良子、後藤陽子、清水貴美恵、高木悟子、中原敏子、松井真砂子、松島弘美、山内ゆみ子

尺八

市村遼山、伊藤雅之、北尾鶴山、高橋萌山、中村箏山、松井英山

2. 邦楽 竹灯塾

明暗尺八四十二世看首清庵玄心師主宰の忘竹会諸師のご支援をいただき 恒久平和を願って古道に献奏いたします。



組曲 古道に祈る 編曲：関口一清

明暗尺八本曲「調子」に「手向」と和太鼓を組み合わせました。

尺八

関口一清、道菅岳心、生田一心、井崎尚心、重松観翠、中原玄照、黒田一水、假谷燈玄、井上柳月、北田箏邦、萩尾清観、松田翔山

3.全国生涯学習音楽指導員協議会北海道支部

私達は地域の幅広いニーズに応え、音楽文化の振興、音楽教育を充実させること、会員の交流・協力を通してスキルアップをはかり、地域の音楽活動基盤を作ることを主な目的として活動している団体です。



龍星群 作曲：橋本みぎわ

漫画「この音とまれ!」、作中オリジナル曲「龍星群」は漫画、アニメ、YouTube、舞台と広がりを見せ、北海道とのご縁もある漫画と音楽です。

十七弦を中心に箏5パートによる躍動的な合奏曲をお楽しみください。

十七弦
山本佳代
箏

I/ 飯村千絵、須釜ちひろ II/ 石川智恵子 III/ 寺倉祐子、宮崎厚美、河原真奈美
IV/ 岩本成子、久保優子 V/ 河上満寿美、片岡晴美

4.都山流和歌山県支部

都山流は、流祖中尾都山が1896(明治29)年に大阪で創始しました。独自の記譜法を考案し、従来の尺八本曲にはない新しい都山流本曲をつくりました。県内で、尺八教授をしているもので和歌山県支部を構成しています。



舟うた 作曲：二代池田静山

二代池田静山が葵山時に作曲したものです。小さな手漕ぎの船で川下りをしている様子を表したものです。流れの穏やかなところ、急な流れのところなど、緩急をもたせています。のちに、「民謡調三章」にとり入れられています。

指揮
岸本醍山

尺八
一部

市川烽山、笠野禎山、畠秀右山、茶畑和久山、貴志あきら

二部

藪野滋雨山、棗朋山、前田和良、山本健次、上垣内良彰

5.田辺市三曲協会

みなさん、ようこそ田辺市へ！ 国民文化祭出演にあたり、田辺市文化協会所属の菊佐和会・菊宮会・箏の会薫風のメンバーを軸に、箏・尺八のプロの先生方にも加わっていただき、今日を迎えることができました。



わだつみ 作曲：野村正峰

中大兄皇子の詠んだ「わだつみの豊旗雲に入日さし今宵の月夜清明くこそ」(万葉集)を基に、海辺の落日の壮大な情景と、夜更けて海上に昇った月明かりの澄明さを曲想としてえがかれた曲です。

第一箏

井谷保代、稲垣容子、久保眞喜子、小谷幸子、酒井弘美、竹内智恵、長瀧和美
山田誠、菊景彌生、菊嘉田薫子、菊顔陽子、菊小路良美、菊佐和恵理子、石垣清美(特別出演)

第二箏

東万希、申上芳子、栗栖直代、坂上聖子、阪本佐和美、鈴木智美、鶴保佳代子、林佳代、森田珠賀
菊緒葭恵子、菊佐輝裕美子、菊洲昌子

十七弦

向内光恵、森本真理、菊未雅歌、菊籐良子

尺八

稗田頌楽、水口三山、野村峰山(特別出演)

特別出演



箏：石垣清美

和歌山市生まれ。5歳で箏を習い始め、1973年から沢井忠夫に師事。77年から「石垣征山・石垣清美ジョイントコンサート」開始。平成元年度・平成3年度文化庁芸術祭賞受賞。国際交流基金の派遣などにより北南米、東南アジア、ヨーロッパにて海外公演多数。国立劇場新作初演多数。オーケストラとも協演。コロムビアからCD多数。現在、音心会主宰、洗足学園音楽大学名誉教授、現代邦楽研究所講師、沢井箏曲院教授。



尺八：野村峰山

初代山本邦山（人間国宝）に師事。高校3年次で第1回都山流尺八本曲コンクール全国大会金賞受賞。令和元年度芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞ほか受賞多数。「ノヴェンバー・ステップス」などオーケストラとの共演多数。「野村峰山尺八独奏会」「野村峰山作品集」等CD多数。現在、東京藝術大学邦楽科尺八専攻非常勤講師、都山流尺八楽会竹琳軒大師範、現代邦楽作曲家連盟会員、峰山会主宰。

6.千葉県三曲協会

設立昭和24年。千葉県各地で伝統音楽の発展と地域の文化振興を目的に活動。「定期演奏会」「研修会」、小中学校「体験・鑑賞」を実施。「子ども箏クラブ」を運営。平成27年度「地域文化功労者表彰」を受ける。



千鳥五重想 作曲: 菊重精峰

吉澤検校の名作「千鳥の曲」をモチーフにした、箏2部、十七弦、三弦、尺八の五重奏曲。

原曲のメロディやフレーズを上手く使いながらリズムをクロスさせ、それぞれのパートがメロディを奏でる。

(作曲者・解説より)

I 箏

青柳正祐清、市橋美恵子、佐藤桃染、鈴木奈緒

II 箏

加藤雅楽幸、小柴祐清慧、幕田雅楽矩

十七弦

川又正祐峰、富山歌浩

三弦

澤頭美都子、塚田季染

尺八

金谷守山、佐藤晃、佐藤鈴央

7.水川寿也&田口眞澄・箏楽会

真珠伝説の委嘱を機に水川寿也氏との素晴らしい出会いをさせて頂いた田口眞澄とその門下生により和歌山で結成され、近畿各地でのコンサート、式典、学校での鑑賞会等を通じて邦楽の楽しさを広める活動をしている。



真珠伝説 作曲: 水川寿也

その美しさ神秘的な輝きから「美の女神」「月の女神」「涙」「雫」など様々な形容がされる真珠。神様からの贈り物ともいえる真珠のキラキラ光る様子や海底の神秘的な情景を想像しながらこの真珠伝説は作られました。

尺八

水川寿也、市川峰山

三弦

田口眞澄

箏 1

辻清子、江川博子、田村節子、北川静美

箏 2

濱ノ上裕香子、安藤多津子、堀井智子、吉川良子

十七弦

原景子

8.邦楽MusicAid「光咲む刻」を演奏する会

東日本大震災の復興を願って作曲された曲「光咲む刻」。その想いに賛同して全国から集まり、機会あるごとに演奏してきた仲間です。プロからアマチュアまで、心をつつにこれからも演奏し続けます。



光咲む刻 作曲:高橋久美子

東日本大震災の復興を願い、関西で始まったチャリティーコンサートMusicAid。高橋久美子先生に委嘱し、作曲された1~3楽章。10周年を機に4楽章が新たに創られ、本日初演となります。

指揮

高橋久美子

箏 I

西田ゆかり、橋本石基、原茉莉

箏 II

大坂智子、越井貴美代、関美保子

竹内貴久恵美

十七弦

大原修子、谷垣千鶴

三味線

岩古絵美、中山淑子、福田康美

篠笛

田口紅子

尺八

饗庭凱山、大釋真佐俊、三本博明

宮田好夫

9.和歌山三曲の会

箏曲(箏)、地唄(三弦)、尺八音楽の総称を三曲といいます。紀北地方の箏・三弦・尺八の演奏者・愛好家で組織している団体です。後継者の養成や演奏活動を通して日本音楽を広める活動に取り組んでいます。



空海 作曲:菊重精峰

弘法大師の和讃から抜粋したものと作曲者の詠んだ詩、箏2部、十七弦、三弦、尺八による合奏曲です。テンポのいい大合唱や地唄風の独唱、曲最後のゆったりとしたテンポなど工夫されています。

十七弦

大畑明美、菊紀晃みちる、田口眞澄、辻清子

一 箏

赤井順子、東美哉子、江川博子、尾阪妃佐子、楠美代、小池京子、田村由美子、柳瀬充代、吉井由季子

二 箏

上西幹子、菊雅紀久仁子、庄司明美、竹井智子、富田満穂、原景子、堀井智子、松本佳子、村田典代、山本実千代

三 弦

菊佳恵良子、菊田二美歌、菊雅之洋子、岸本恵子、濱ノ上裕香子

尺八

市川峰山、笠野禎山、上垣内良彰、貴志あきら、岸本醍山、茶畑和久山、棗朋山、前田和良、藪野滋雨山、山本健次

10.アンサンブル“瀬戸”

『アンサンブルを楽しもう!』をモットーに、瀬戸内圏の邦楽愛好家が集まって、2016年に結成。出演3回目の今回は、大阪、香川、徳島、広島、福岡、山口の1府5県から、20～70歳代の16名が集結しました。



三 弦

内田道子

琵琶

成川美佐

箏 1

佐藤法子、室志津代、柳井博美

箏 2

井戸愛美、吉村涼子

十七弦

平岡香織、山上朋代

尺八1

西森敬二、森岡奏山

尺八2

中川淳山、山本観山

尺八3

財満邦観、重政昂山

打楽器

土井彰子

子供の為の組曲

作曲：長澤勝俊

(1章、2章、4章、5章)

日本音楽集団設立の1964年に作曲された、5つの楽章で構成された組曲です。現代邦楽系アンサンブル曲の代表的な作品の一つで、この曲に影響を受けて、全国で多くのアマチュア邦楽合奏団が誕生しました。

11.竹つれづれ

2010年発足以来、多くのオリジナル曲をはじめ、あらゆるジャンルの音楽を吹いて楽しい、聴いて楽しい、見て楽しいをモットーに演奏してきた千葉のグループです。



若竹の賦

作曲：長澤勝俊

1977年作曲。作曲者のコメントには「尺八の未来は、若竹のごとく瑞々しい柔軟性のある演奏により、無限に広がっていくに違いない。私の尺八音楽に託す夢と希望がここにある」とあります。

尺八1

立花呂萌山、小栗弘子

尺八2

小松華山、立花柚山、吉野眞一

尺八3

高橋連海山、高橋湊山、三本博明

尺八4

森佳久山、岡崎孝映

12.南紀邦楽合奏倶楽部

串本町を拠点の「好音の会」を中心に太地町と那智勝浦町からの参加メンバーです。活動は地元の音楽祭への参加の他、これまでに故野坂操壽を初めとする著名な演奏家達を招き、多数のコンサートや講習会を主催しています。



「花千」よりさくら花 作曲:川崎絵都夫 かゆき

「千の花が集まるとそれは華やかで、花びらの舞う様はまるで雪の降るかの如くに美しい」という意味を込めて命名された邦楽合奏団「花千(かゆき)」の委嘱により作曲。花と言えば「さくら」その印象を篠笛・三味線・箏・十七弦で表現しました。
《作曲者》

尺八

辻本公平

三弦

佐藤好見、浜手公子、瀧本早苗、森田貴久子

箏 I

中根千穂、浦由紀子、羽山敬子、荒尾清美、仁木順子、脇本美典

箏 II

渡瀬陽子、網昌代、大野良子、速水満代、坂畑圭子

十七弦

竹村文子

知れば楽しい邦楽コーナー

会場ロビーにて開催 10:30~16:00

邦楽雑学博士になってください。

邦楽歴史図表

邦楽語源カルタ

検校と虚無僧に変身

楽器素材の重さくらべ

箏と琴

宇宙箏

最新尺八となんちゃって尺八

などを展示。

さわっていただけるものは手を消毒のうえ、

是非お手に取ってごらんください!



広げよう！ 交流の和 合同演奏曲

送り囃子の夜

作曲：水川寿也



指導・指揮：水川寿也

夏祭り的一天をイメージして作曲されました。夜明けを表現した静かなソロで始まり、勇壮な終曲へと繋がってゆきます。

本日はこのフェスティバルのために笛パートを加えた特別版で演奏します。

第一箏

越井貴美代、田口眞澄、竹内貴久恵美、若林宏誌

第二箏

江川博子、大坂智子、恩田順子、西田ゆかり

濱ノ上裕香子

第三箏

青柳正祐清、奥野明子、川又正祐峰、小柴祐清慧

原景子、堀井智子

十七弦

菊籐良子、辻清子、土井博子

三弦1

菊緒葎恵子、出崎陽子

三弦2

中山淑子、福田康美

尺八1

重政晃、大釋真佐俊、高橋哲也、三本博明

尺八2

市川烽山、市原均、佐藤鈴央、英崇夫

笛

樫永聡女、田口紅子、山名里香

夕 顔

作曲：菊岡検校 箏手付：八重崎検校



指導：藤本昭子

源氏物語「夕顔の巻」で16歳の源氏は、六条の御息所に通う道すがら、五条に住む乳母の病を見舞った時、夕顔の花の咲き乱れる宿でひっそりと暮らす可憐な女性を知り、契りを結びます。

その女性と源氏の悲恋を歌った曲で、前唄、手事、後唄の三部より成っています。

箏

久保昭子、室志津代、菊嘉田薫子、山上朋代

三 弦

藤本昭子、池口きみ子、岩古絵美、内田道子

高橋郁子、堀内佐代

尺 八

梅田厚子、小栗弘子、立花柚山、水口三山

宮田好夫、森佳久山、山本観山

夏の一日

作曲：長澤勝俊



指導・指揮：松尾祐孝

5章から成る組曲で四季のシリーズがある。子供の日からみた楽しい夏の一日の思い出を、6種類の邦楽器による合奏で描いている。親しみやすい旋律とユニークなリズムが、邦楽器の独特な音色と一体となって奏でられる。

第一箏

浅井和子、河合道子、堰三恵、釣谷真弓、西展代
樋田恵子、増田芳子、間村さつき、安波素子

第二箏

菊景彌生、小松亜未、阪本さち子、関野由美子
轟敏江、馬場真理子、原茉莉、細谷美恵

十七弦

大田由美子、大原修子、海崎祐美、関美保子

三弦

藤本英暉

琵琶

橋本石基

尺八

饗庭凱山、小松華山、立花呂萌山、松田翔山、森岡奏山

笛

緑川美津

打楽器

土井彰子

指導者紹介



水川寿也

現代邦楽作曲家連盟会員。NHK邦楽技能者育成会28期卒。香川大学邦楽部竹友会にて都山流尺八を岡田諦山に師事。2000年から邦楽曲の作曲を始め、処女作が宮城会コンクール入賞、また現代邦楽として初めて「全日空」の機内音楽チャンネルに選ばれる。作曲のみならず尺八演奏家として「細川たかし」「コロケ」ツアーサポートメンバーなど多方面に演奏でも活躍。



藤本昭子

スペシャルプログラムの項目を参照



松尾祐孝

作曲家・指揮者・音楽プランナー。1984年東京藝術大学修士作曲専攻修了。ACL青年作曲賞'88第1位、日仏現代音楽作曲コン'85特別賞、ISCM92フルシャワ国際審査入選等受賞多数。東京フィル委嘱作(尺八協奏曲作品)の国内外での大成功以来、各種邦楽器作品の作曲に精力的に取り組む。

現在、洗足学園音楽大学教授、現代邦楽研究所講師、(NPO)日本現代音楽協会理事、(一社)日本木文化学会代表理事、等。

音響・照明・舞台：紀南文化会館／大阪共立／太田淳一

楽器・舞台：田波楽器(株)／(有)ウエムラ楽器

オープニング曲/スペシャルプログラム/知れば楽しい邦楽コーナー企画制作：(有)邦楽ジャーナル

スタッフ

| | | | | | |
|-------|------|-------|------|------|------|
| 石井恭子 | 市原均 | 内田道子 | 麻植武志 | 小栗弘子 | 恩田順子 |
| 坂上聖子 | 佐藤法子 | 関野由美子 | 高橋郁子 | 高橋創 | 高橋哲也 |
| 釣谷真弓 | 立花茂生 | 立花知子 | 名村茂代 | 成川美佐 | 英崇夫 |
| 馬場真理子 | 藤本玲 | 平岡香織 | 松尾和彦 | 緑川美津 | 室志津代 |
| 山上朋代 | 山名里香 | 吉野眞一 | 若林宏誌 | | |

田辺市三曲協会有志

特定非営利活動法人 全国邦楽合奏協会

| | | | | | |
|-------|------|------|------|-------|------|
| 藤本玲 | 立花茂生 | 山本観山 | 麻植武志 | 英崇夫 | 山上明山 |
| 内田道子 | 名村茂代 | 佐藤法子 | 釣谷真弓 | 高橋哲也 | 中川明子 |
| 関野由美子 | 石井恭子 | 平岡香織 | 山上朋代 | 山本真佐子 | |

和楽器のすばらしさ・合奏の楽しさを広く国内外に発信する事によって、邦楽の普及と発展・地域文化の振興・次世代への継承に寄与することを目的として活動。全国邦楽合奏フェスティバルや邦楽コンクール他、海外公演や講習会等を主催。

<http://zensokyo.org>



山青し 海青し 文化は輝く

紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会

令和3年10月30日(土)~11月21日(日)